

I 事業報告書

平成28年度 奈良市月ヶ瀬簡易水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

ア 決算の概況

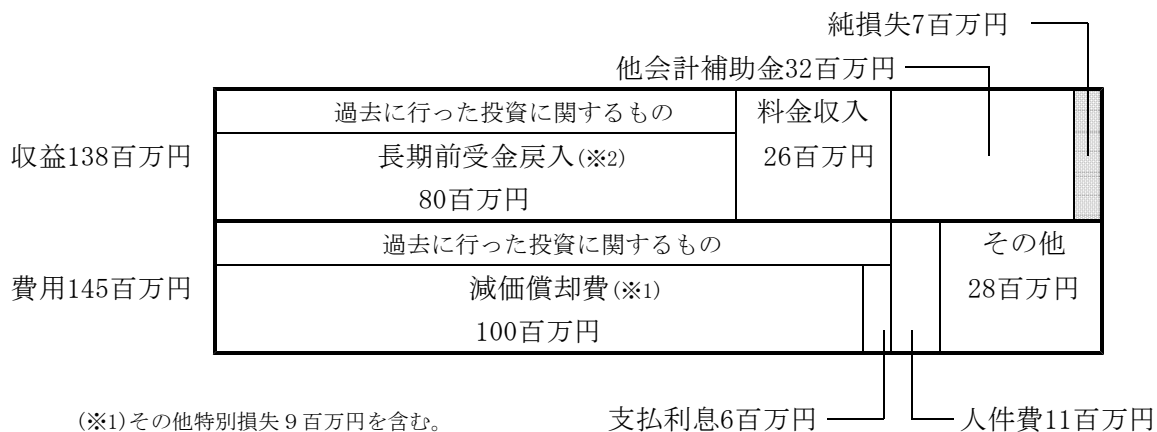
本年度は、138百万円の収益に対して費用は145百万円であり、純損失額は7百万円となりました。

収益の主なものは、水道料金収入26百万円、他会計補助金32百万円です。一方、費用の主なものは、減価償却費100百万円(※1)、支払利息6百万円など、水源や施設整備に対する過去の投資に関連するものが全体の7割を占めています。なお、減価償却費のうち9百万円は、固定資産の实地調査の結果判明した、法適用化以前に供用を終えた資産の除却に要する費用等を特別損失として計上したものになります。また、人件費は11百万円です。

奈良市月ヶ瀬簡易水道事業は、平成25年度の地方公営企業法の適用と水道局（現企業局）への移管から4年が経過しました。本年度は、特別損失の計上があったものの、供用を終えた資産の除却等に伴い、同水準の長期前受金戻入を特別利益に計上したため、純損失額は前年度並みとなっています。また、前年度に引き続きキャッシュ・フローに改善の傾向が見られ、月ヶ瀬地域の経営の安定化に一定の目処が立ったことから、平成29年度より奈良市水道事業及び奈良市都祁水道事業と会計の統合を行い、新たに奈良市全域を一体として計画的に運営を行ってまいります。(下表参照)

		平成28年度	平成27年度
純利益（△は純損失）		△6,658,147円	△6,854,125円
キャッシュ・フロー	資金期首残高	33,050,937円	27,806,489円
	資金増（△は減）額	14,603,621円	5,244,448円
	資金期末残高	47,654,558円	33,050,937円

(金額は消費税抜き額)



(※1)その他特別損失9百万円を含む。

(※2)その他特別利益7百万円を含む。

イ 給水状況

年度末給水人口は、1,430人で前年度に比べ29人(1.99%)減少しました。年間給水量は152,251^m (対前年度186^m 0.12%増)、年間有収水量は142,909^m (対前年度952^m 0.67%増)で、この結果、有収率は93.86%(対前年度0.51ポイント増)となりました。

ウ 給水原価及び供給単価

有収水量 1 m³当たりの給水原価は、439円34銭となり、前年度462円01銭より22円67銭安くなりました。供給単価については、178円46銭となり、前年度178円77銭より31銭安くなりました。（金額は消費税抜き額）

※給水原価＝{総費用－(受託工事費＋特別損失)－長期前受金戻入} ÷有収水量 で算出

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
報告第35号	平成27年度決算に基づく奈良市公営企業の資金不足比率の報告について	平成28年9月2日	報告 平成28年9月2日
報告第50号	平成27年度奈良市月ヶ瀬簡易水道事業会計決算の認定について	平成28年9月2日	認定 平成28年9月27日
議案第107号	平成28年度奈良市月ヶ瀬簡易水道事業会計補正予算（第1号）	平成28年11月30日	可決 平成28年12月16日

(3) 職員に関する事項

平成29年3月31日現在の月ヶ瀬簡易水道事業の職員数は、次のとおりです。

区分	定数	実数	備考
(水道事業)	253人	(156人)	(再任用職員25人)
(都祁水道事業)		(2人)	
月ヶ瀬簡易水道事業		1人	
(下水道事業)		(25人)	(再任用職員 2人)
合計	253人	184人	再任用職員27人

再任用職員数は外数

2 業 務

(1) 業務量

区 分		平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	
				増 減	比 率
水 量	給 水 量	152,251m ³	152,065m ³	186m ³	0.12%
	有 収 水 量	142,909m ³	141,957m ³	952m ³	0.67%
	有 収 率	93.86%	93.35%	0.51ポイント	—
人 口	行政区域内人口	359,666人	361,423人	△1,757人	△0.49%
	給水区域内人口	1,460人	1,489人	△29人	△1.95%
	年度末給水人口	1,430人	1,459人	△29人	△1.99%
	給水普及率	97.95%	97.99%	△0.04ポイント	—
戸・ 栓数	年度末給水戸数	475戸	472戸	3戸	0.64%
	年度末給水栓数	596栓	600栓	△4栓	△0.67%

(2) 事業収入に関する事項

区 分		平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	
				増 減	比 率
		円	円	円	%
1	営 業 収 益	25,523,825	25,377,278	146,547	0.58
1	給 水 収 益	25,503,025	25,377,278	125,747	0.50
2	その他営業収益	20,800	0	20,800	—
2	営 業 外 収 益	105,600,769	133,155,846	△27,555,077	△20.69
1	他会計補助金	32,364,227	33,391,493	△1,027,266	△3.08
2	長期前受金戻入	73,230,953	99,745,041	△26,514,088	△26.58
3	雑 収 益	5,589	19,312	△13,723	△71.06
3	特 別 利 益	7,406,018	0	7,406,018	—
1	過年度損益 修正 益	6,125	0	6,125	—
2	その他特別利益	7,399,893	0	7,399,893	—
計		138,530,612	158,533,124	△20,002,512	△12.62

金額は消費税抜き額

(3) 事業費に関する事項

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	
			増 減	比 率
	円	円	円	%
1 営 業 費 用	130,082,555	158,942,913	△28,860,358	△18.16
1 原水及び浄水費	25,352,864	26,080,042	△727,178	△2.79
2 配 水 費	1,530,480	2,096,000	△565,520	△26.98
3 給 水 費	179,206	76,516	102,690	134.21
4 業 務 費	964,839	538,737	426,102	79.09
5 総 係 費	11,140,189	10,145,073	995,116	9.81
6 減 価 償 却 費	90,912,418	119,957,726	△29,045,308	△24.21
7 資 産 減 耗 費	2,559	48,819	△46,260	△94.76
2 営 業 外 費 用	5,934,692	6,388,384	△453,692	△7.10
1 支 払 利 息	5,934,692	6,388,384	△453,692	△7.10
3 特 別 損 失	9,171,512	55,952	9,115,560	16,291.75
1 過 年 度 損 益 損 修 正 損	36,386	55,952	△19,566	△34.97
2 その他特別損失	9,135,126	0	9,135,126	—
計	145,188,759	165,387,249	△20,198,490	△12.21

金額は消費税抜き額

3 会 計

(1) 企業債の概況

前年度末残高	321,169,489 円
本年度借入額	0 円
本年度償還額	18,384,991 円
本年度末残高	302,784,498 円

Ⅱ 決 算 書 類

1 平成28年度 奈良市月ヶ瀬簡易水道事業決算報告書

(1) 収益的収入予算及び収益的支出予算

収入

区分	予				算		額	決算額	予算額に比へ 決算額の増減	備考
	当初予算額	修正予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合計	合計				
第1款 簡易水道事業収益	円 139,270,000	円 0	円 0	円 0	円 139,270,000	円 140,571,262	円 1,301,262	(うち、仮受消費税及び地方消費税 2,040,240円)		
第1項 営業収益	26,170,000	0	0	0	26,170,000	27,564,225	1,394,225			
第2項 営業外収益	105,701,000	0	0	0	105,701,000	105,600,530	△ 100,470			
第3項 特別利益	7,399,000	0	0	0	7,399,000	7,406,507	7,507			

支出

区分	予						算		額	決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考
	当初予算額	修正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計					
第1款 簡易水道事業費用	円 151,800,000	円 750,000	円 0	円 0	円 0	円 152,550,000	円 0	円 152,550,000	円 147,960,751	円 4,589,249			(うち、仮払消費税及び地方消費税 2,052,314円)
第1項 営業費用	135,294,000	750,000	0	△ 161,000	0	135,883,000	0	135,883,000	132,134,869	3,748,131			
第2項 営業外費用	7,492,000	0	0	0	0	7,492,000	0	7,492,000	6,651,992	840,008			
第3項 特別損失	9,014,000	0	0	161,000	0	9,175,000	0	9,175,000	9,173,890	1,110			

(2) 資本的収入予算及び資本的支出予算

収入

区分	予算額			算額			額		予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費繰越額に係る繰越額に 財源充当額	合計	合計	決算額		
第1款 資本的収入	円 18,560,000	円 0	円 18,560,000	円 0	円 0	円 18,560,000	円 18,560,000	円 19,695,031	円 1,135,031	
第1項 負担金	18,361,000	0	18,361,000	0	0	18,361,000	18,361,000	18,384,991	23,991	(うち、仮払消費税及び地方消費税 97,040円)
第2項 分担金	199,000	0	199,000	0	0	199,000	199,000	1,310,040	1,111,040	

支出

区分	予算額			算額			額		翌年度繰越額	不用額	備考
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費繰越額	合計			
第1款 資本的支出	円 19,600,000	円 0	円 0	円 0	円 19,600,000	円 0	円 19,600,000	円 19,275,277	円 0	円 0	円 324,723
第1項 固定資産取得費	1,215,000	0	0	0	1,215,000	0	1,215,000	890,286	0	0	324,714
第2項 企業償還金	18,385,000	0	0	0	18,385,000	0	18,385,000	18,384,991	0	0	9

2 平成28年度 奈良市月ヶ瀬簡易水道事業損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	25,503,025		
(2) その他営業収益	20,800	25,523,825	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	25,352,864		
(2) 配水費	1,530,480		
(3) 給水費	179,206		
(4) 業務費	964,839		
(5) 総係費	11,140,189		
(6) 減価償却費	90,912,418		
(7) 資産減耗費	2,559	130,082,555	
営業損失			104,558,730
3 営業外収益			
(1) 他会計補助金	32,364,227		
(2) 長期前受金戻入	73,230,953		
(3) 雑収益	5,589	105,600,769	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	5,934,692	5,934,692	99,666,077
経常損失			4,892,653
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	6,125		
(2) その他特別利益	7,399,893	7,406,018	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	36,386		
(2) その他特別損失	9,135,126	9,171,512	△ 1,765,494
当年度純損失			6,658,147
前年度繰越欠損金			35,886,664
当年度未処理欠損金			42,544,811

3 平成28年度 奈良市月ヶ瀬簡易水道事業剰余金計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：円)

区分	資本金		剰余金				金			資本合計
	資本	金	資 本 剰 余 金	剰 余 金		利 益 剰 余 金	未 処 理 金	利 益 剰 余 金 合 計	資 本 合 計	
				諸 補 助 金	負 担 金 其 他 諸 収 入					
前年度末残高	32,301	3,358,770	930,662	4,289,432	△35,886,664	△35,886,664	△35,886,664	△31,564,931		
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0		
処分後残高	32,301	3,358,770	930,662	4,289,432	(繰越利益剰余金) △35,886,664	△35,886,664	△35,886,664	△31,564,931		
当年度変動額	0	0	0	0	△6,658,147	△6,658,147	△6,658,147	△6,658,147		
当年度純利益	0	0	0	0	△6,658,147	△6,658,147	△6,658,147	△6,658,147		
当年度末残高	32,301	3,358,770	930,662	4,289,432	(当年度未処理欠損金) △42,544,811	△42,544,811	△42,544,811	△38,223,078		

4 平成28年度 奈良市月ヶ瀬簡易水道事業欠損金処理計算書

(単位：円)

区 分	資 本 金	資本剰余金	未 処 理 欠 損 金
当年度末残高	32,301	4,289,432	△42,544,811
議会の議決による処理額	0	0	0
処理後残高	32,301	4,289,432	(繰越欠損金) △42,544,811

5 平成28年度 奈良市月ヶ瀬簡易水道事業貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部		
1 固 定 資 産		
(1) 有 形 固 定 資 産		
イ 土 地		6,303,653
ロ 建 物	54,857,978	
減価償却累計額	△ 19,511,580	35,346,398
ハ 構 築 物	1,059,039,388	
減価償却累計額	△ 357,642,906	701,396,482
ニ 機 械 及 び 装 置	700,002,664	
減価償却累計額	△ 557,615,186	142,387,478
ホ 器 具 備 品	410,000	
減価償却累計額	0	410,000
有形固定資産合計		885,844,011
(2) 無 形 固 定 資 産		
イ 水 利 権		58,532,697
無形固定資産合計		58,532,697
固 定 資 産 合 計		944,376,708
2 流 動 資 産		
(1) 現 金 預 金		47,654,558
(2) 未 収 金		2,644,470
(3) 貯 蔵 品		999,662
(4) 前 払 金		42,780
流 動 資 産 合 計		51,341,470
資 産 合 計		995,718,178

負 債 の 部

3	固 定 負 債		
	(1) 企 業 債		
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	282,457,574	
	企 業 債 合 計		282,457,574
	固 定 負 債 合 計		282,457,574
4	流 動 負 債		
	(1) 企 業 債		
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	20,326,924	
	企 業 債 合 計		20,326,924
	(2) 未 払 金		1,425,118
	(3) 引 当 金		
	イ 賞 与 引 当 金	801,000	
	引 当 金 合 計		801,000
	(4) 預 り 金		3,874,079
	流 動 負 債 合 計		26,427,121
5	繰 延 収 益		
	(1) 長 期 前 受 金	1,576,827,412	
	(2) 収 益 化 累 計 額	△ 851,770,851	725,056,561
	繰 延 収 益 合 計		725,056,561
	負 債 合 計		1,033,941,256

資 本 の 部

6	資 本 金		32,301
7	剰 余 金		
(1)	資 本 剰 余 金		
	イ 諸 補 助 金	3,358,770	
	ロ 負担金その他諸収入	<u>930,662</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		4,289,432
(2)	欠 損 金		
	イ 当年度未処理欠損金	<u>42,544,811</u>	
	欠 損 金 合 計		<u>42,544,811</u>
	剰 余 金 合 計		<u>△ 38,255,379</u>
	資 本 合 計		<u>△ 38,223,078</u>
	負 債 資 本 合 計		<u><u>995,718,178</u></u>

6 平成28年度奈良市月ヶ瀬簡易水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	△ 6,658,147
減価償却費	90,912,418
その他特別損失	9,135,126
引当金の増減額 (△は減少)	△ 2,000
長期前受金戻入額	△ 73,230,953
その他特別利益	△ 7,399,893
支払利息	5,934,692
固定資産除却損	2,559
未収金の増減額 (△は増加)	297,987
たな卸資産の増減額 (△は増加)	101,187
前払金の増減額 (△は増加)	△ 42,780
未払金の増減額 (△は減少)	37,784
未払消費税等の増減額 (△は減少)	348,800
預り金の増減額 (△は減少)	1,589,174
小計	21,025,954
利息の支払額	△ 5,934,692
業務活動によるキャッシュ・フロー	15,091,262
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 825,166
負担金による収入	17,509,516
分担金による収入	1,213,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,897,350
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 18,384,991
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,384,991
資金増加額	14,603,621
資金期首残高	33,050,937
資金期末残高	47,654,558

7 会計に関する書類における注記

I. 重要な会計方針に係る事項

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法（ただし、取替資産については取替法による。）

・主な耐用年数

建物 24～38年

構築物 10～80年

機械及び装置 8～20年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、奈良市水道事業会計で計上するものとする。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

II. キャッシュ・フロー計算書等関連

1 重要な非資金取引

該当事項無し

III. 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は158,101,844円である。

2 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項無し

3 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

当年度において、職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費を支払うため、賞与引当金803,000円を取り崩した。

IV. セグメント情報の開示

- 1 事業セグメントは単一セグメントであり、重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略している。

V. リース契約により使用する固定資産

該当事項無し

VI. 重要な後発事象

該当事項無し

VII. その他

1 水道事業の会計の統合に関する事項

「奈良市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例(平成29年奈良市条例第17号)」に基づき、平成29年度から奈良市水道事業、奈良市都祁水道事業及び奈良市月ヶ瀬簡易水道事業の各会計を一の会計に統合する。会計の統合により、奈良市全域の水道事業を一体的に経営し一層の合理化を図ることができる。

なお、平成28年度におけるそれぞれの会計は、平成29年度以降報告セグメントとして区分し、情報を開示することとしている。

Ⅲ 附 属 書 類

1 収 益 費 用 明 細 書

収 益 の 部

款	項	目	節	金 額	備 考	
1	簡 易 水 道 事 業 収 益			円		
				138,530,612		
		1 営業収益			25,523,825	
			1 給水収益		25,503,025	
			2 その他営業収益		20,800	
				1 手数料	20,800	
		2 営業外収益			105,600,769	
			1 他会計補助金		32,364,227	
				1 他会計補助金	32,364,227	
			2 長期前受金戻入		73,230,953	
				1 有形固定資産 長期前受金戻入	60,000,663	
				2 無形固定資産 長期前受金戻入	13,230,290	
			3 雑収益		5,589	
				1 その他雑収益	5,589	
		3 特別利益			7,406,018	
	1 過年度損益 修正益		6,125			
		1 過年度損益 修正益	6,125			
	2 その他特別利益		7,399,893			
		1 その他特別利益	7,399,893			

費 用 の 部

款	項	目	節	金 額	備 考	
1	簡 易 水 道 事 業 費 用			円		
				145,188,759		
		1 営業費用			130,082,555	
			1 原水及び浄水費		25,352,864	
				13 備 消 品 費	60,000	
				14 燃 料 費	3,960	
				15 光 熱 水 費	1,285,266	
				17 通 信 運 搬 費	628,460	
				19 委 託 料	10,216,200	
				21 賃 借 料	24,300	
				22 修 繕 費	4,721,100	
				27 動 力 費	5,446,471	
				28 薬 品 費	2,120,105	
				29 材 料 費	728,575	
				34 負 担 金	118,427	
			2 配 水 費		1,530,480	
				19 委 託 料	1,445,000	
				29 材 料 費	85,480	
			3 給 水 費		179,206	
				13 備 消 耗 品 費	8,620	
		37 取 替 費	170,586			

款	項	目	節	金額	備考
				円	
		4 業務費		964,839	
			13 備用品費	6,230	
			16 印刷製本費	4,860	
			17 通信運搬費	15,660	
			34 負担金	938,089	
		5 総係費		11,140,189	
			1 給料	4,630,800	予算額 4,631,000円
			2 手当	3,913,376	予算額 4,507,000円
			3 賞与引当金繰入額	801,000	予算額 801,000円
			6 法定福利費	1,601,934	予算額 1,605,000円
			13 備用品費	14,925	
			17 通信運搬費	67,798	
			32 厚生費	2,000	
			34 負担金	15,000	
			35 保険料	93,356	
		6 減価償却費		90,912,418	
			44 有形固定資産減価償却費	76,279,244	
			45 無形固定資産減価償却費	14,633,174	
		7 資産減耗費		2,559	
			46 固定資産除却費	2,559	
	2 営業外費用			5,934,692	
		1 支払利息		5,934,692	
			50 建設企業債利息	2,064	
			51 建設企業債利息(特会分)	5,932,628	
	3 特別損失			9,171,512	
		1 過年度損益修正		36,386	
			1 過年度損益修正	36,386	
		2 その他特別損失		9,135,126	
			1 その他特別損失	9,135,126	

2 固 定 資 産 明 細 書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高 円	当年度増加額 円	当年度減少額 円	年度末現在高 円	減価償却額		年度末償却未済高 円	備考
					当年度増加額 円	当年度減少額 円		
土地	6,303,653	0	0	6,303,653	—	—	6,303,653	
建物	57,445,975	0	2,587,997	54,857,978	3,431,125	530,111	35,346,398	(注)
構築物	1,069,007,686	0	9,968,298	1,059,039,388	47,591,867	25,178,471	701,396,482	(注)
施設	17,739,372	0	0	17,739,372	853,665	8,838	13,736,873	(注)
導水設備	163,170,802	0	0	163,170,802	8,530,645	6,342,013	113,163,942	(注)
取水設備	24,505,672	0	0	24,505,672	834,714	1,880	21,051,555	(注)
えん	167,836,722	0	4,384,706	163,452,016	6,070,526	1,204,039	133,662,840	(注)
浄水設備	67,712,896	0	962,045	66,750,851	1,919,941	70,059	59,071,087	(注)
配水設備	403,881,014	0	0	403,881,014	19,918,444	2,239,281	214,964,405	(注)
配水管設備	224,161,208	0	4,621,547	219,539,661	9,463,932	15,312,361	145,745,780	(注)
諸設備								
機械及び装置	737,515,824	415,166	37,928,326	700,002,664	25,431,737	43,388,921	142,387,478	(注)
電気設備	90,664,233	0	3,749,034	86,915,199	4,710,672	4,262,764	18,503,848	(注)
ポンプ設備	98,120,459	404,000	18,565,452	79,959,007	1,356,057	18,917,627	15,338,342	(注)
塩素滅菌設備	14,751,695	0	926,588	13,825,107	585,844	939,923	1,582,051	(注)
量水器	927,034	11,166	2,559	935,641	18,398	0	801,197	(注)
計装設備	183,347,531	0	11,732,141	171,615,390	9,695,313	11,959,713	35,367,098	(注)
その他機械装置	349,704,872	0	2,952,552	346,752,320	9,065,453	7,308,894	70,794,942	(注)
器具備品	0	410,000	0	410,000	0	0	410,000	
合計	1,870,273,138	825,166	50,484,621	1,820,613,683	76,454,729	69,097,503	885,844,011	(注)

(注) 減価償却累計額欄の当年度減少額には、旧みなし償却規定の削除に伴う経過措置（地方公営企業法施行規則附則第6条第2項）等による過年度適用金額の修正額が含まれており、当該金額は償却資産の各備考欄に記載したものである。

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高 円	当年度増加額 円	当年度減少額 円	年度末現在高 円	備	
					当年度増加額 円	当年度減少額 円
水利権	73,165,871	0	0	58,532,697	上津ダム水利使用权	
計	73,165,871	0	0	58,532,697		

3 企 業 債 明 細 書

種類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利 率	償還終期 (平成)	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
		円	円	円	円	円	%		
財 務 省 財 政 融 資 資 金	平成5. 5.28	3,900,000	192,909	2,548,363	1,351,637	—	4.400	35. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	6. 5.27	29,700,000	1,402,658	18,017,719	11,682,281	—	4.300	36. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	7. 5.26	21,700,000	973,796	12,415,879	9,284,121	—	3.850	37. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	8. 5.27	18,250,000	784,312	9,863,412	8,386,588	—	3.400	38. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	8. 5.27	1,750,000	75,208	945,804	804,196	—	3.400	38. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	9. 5.26	47,800,000	1,978,867	24,927,411	22,872,589	—	2.600	39. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	10. 5.25	35,700,000	1,441,811	17,793,238	17,906,762	—	2.000	40. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	11. 5.25	85,500,000	3,394,652	39,948,319	45,551,681	—	1.700	41. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	12. 5.26	54,000,000	2,095,793	22,595,333	31,404,667	—	2.000	42. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	13. 5.25	23,600,000	908,377	9,238,569	14,361,431	—	1.600	43. 3.25	月ヶ瀬簡易水道事業
	23. 3.25	9,900,000	391,268	391,268	9,508,732	—	0.100	53. 3. 1	月ヶ瀬簡易水道事業
	28. 3.25	2,200,000	0	0	2,200,000	—	0.100	58. 3. 1	月ヶ瀬簡易水道事業
	借入先毎小計	334,000,000	13,639,651	158,685,315	175,314,685				
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	平成14. 5.30	3,200,000	132,544	1,213,881	1,986,119	—	2.000	42. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	16. 3.31	33,300,000	1,319,059	9,819,680	23,480,320	—	2.100	44. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	16. 5.28	6,700,000	265,396	1,975,731	4,724,269	—	2.100	44. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	17. 3.23	18,000,000	698,265	4,594,932	13,405,068	—	2.100	45. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	17. 3.23	9,100,000	353,011	2,322,991	6,777,009	—	2.100	45. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	22. 5.28	7,800,000	269,375	535,282	7,264,718	—	1.300	52. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	23. 5.30	7,200,000	251,690	251,690	6,948,310	—	1.100	53. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	24. 5.30	43,100,000	0	0	43,100,000	—	0.900	54. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	25. 3.26	14,300,000	0	0	14,300,000	—	0.700	55. 3.20	月ヶ瀬簡易水道事業
	借入先毎小計	142,700,000	3,289,340	20,714,187	121,985,813				
南 都 銀 行	平成21. 3.25	6,200,000	562,000	4,496,000	1,704,000	—	1.486	32. 3.25	借換債 (H01月ヶ瀬簡易水道事業)
	21. 3.25	4,000,000	362,000	2,896,000	1,104,000	—	1.486	32. 9.25	借換債 (H02月ヶ瀬簡易水道事業)
	22. 3.25	6,400,000	532,000	3,724,000	2,676,000	—	1.405	34. 3.25	借換債 (H03月ヶ瀬簡易水道事業)
	借入先毎小計	16,600,000	1,456,000	11,116,000	5,484,000	—			
合計	493,300,000	18,384,991	190,515,502	302,784,498	—				

平成 28 年 度
奈良市下水道事業会計決算書

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

I 事業報告書

平成 28 年度 奈良市下水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

ア 決算の概況

本市の下水道事業は、平成 26 年度に地方公営企業法を適用し、併せて上水道事業との組織統合を行いました。統合から 3 年目となる平成 28 年度は、上下水道事業のさらなる一体化を図るため、組織体制を抜本的に見直すとともに、より一層の業務の効率化に努めました。

本年度は、70.7 億円の収益に対して費用は 75.5 億円となり、4.8 億円の純損失を計上しました。主な収益は下水道使用料 42.1 億円であり、前年度と同水準でしたが、長期的には減少傾向にある水道の使用量に比例して減少する見込みです。

一方、費用の主なもの、管路や施設の整備など過去に行った投資に関連するもので、減価償却費 39.1 億円、支払利息 7.3 億円等が計上されています。また、県が事業主体となる流域下水道に関連する費用として管理費 20.5 億円を計上しているほか、職員給与費として、給与等 1.6 億円、退職給付費 0.1 億円を計上しています。

本市の下水道事業は、過去の投資関連費用の占める割合が高く、本年度も純損失を計上しましたが、人件費の削減や投資の抑制に伴う支払利息の減少により、前年度の純損失 7.2 億円に比べて収支は改善されています。しかし、下水道事業は平成 26 年度から継続して純損失を計上し、累積欠損金は年々増加を続け、今年度決算の貸借対照表上では負債額が資産額を上回る結果となり、債務超過の状態となっています。この状態を解消するためには、毎年度の収支で利益を確保しなければならないため、料金改定を含めた収益構造の抜本的な見直しが必要になります。（貸借対照表下表参照）

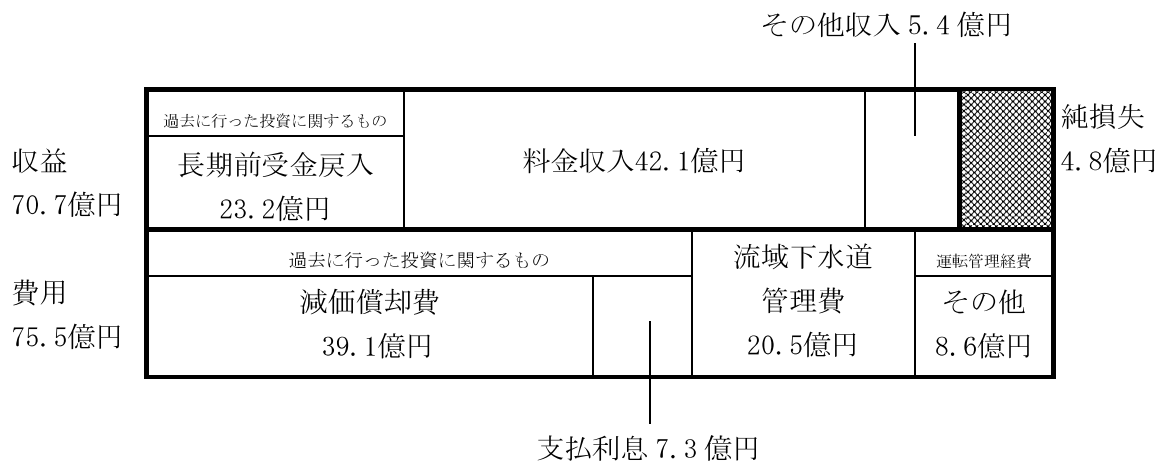
資産 (110,342,221,525)	負債* (110,615,360,548)	※負債のうち 65,369,054,173 円 は繰延収益（取得 資産に係る補助金 等の既収入財源）
資本 (△273,139,023)		

一方で、キャッシュ・フローは前年度より減少しましたが、これは未収金や未払金などの影響によるものであり、収支の改善に伴い、運転資金の確保は進んでいます（下表参照）。

	平成 28 年度	平成 27 年度	
純利益（△は純損失）	△480,271,527 円	△715,596,688 円	
キャッシュ・フロー	資金期首残高	210,933,799 円	59,830,856 円
	資金増（△は減）額	△112,403,609 円	151,102,943 円
	資金期末残高	98,530,190 円	210,933,799 円

今後も、上下水道事業を一体として事務事業の効率化を進め、施設のライフサイクルコストの低減を図り、債務超過の解消と運転資金の確保に努めていきます。

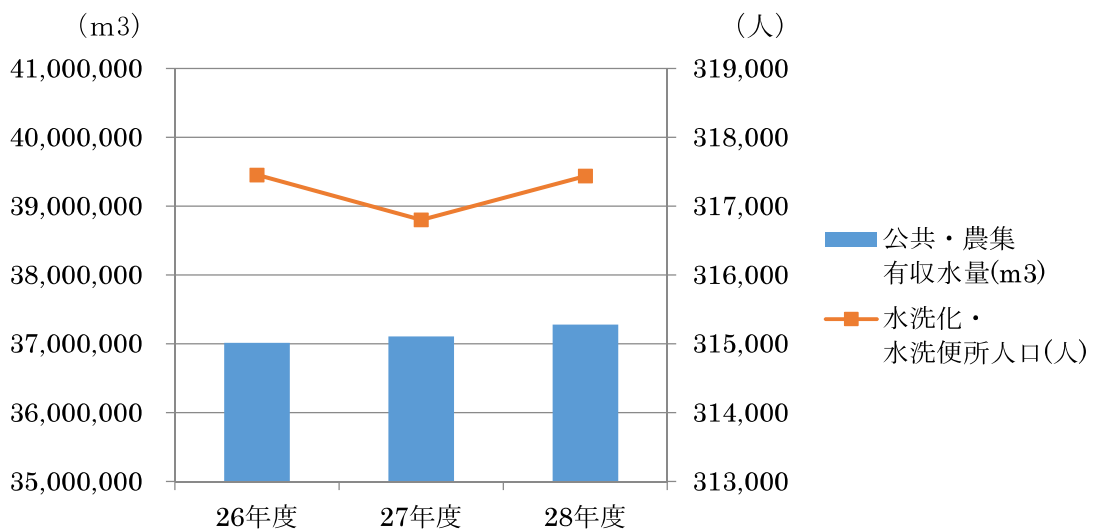
（金額は消費税抜き額）



イ 下水道普及状況

公共下水道事業の年度末水洗化人口は313,184人で、前年度に比べ560人(0.18%)増加しました。処理区域内人口は327,922人で、水洗化率は95.51%(対前年度0.63ポイント増)、行政区域内人口は359,666人で、普及率は91.17%(対前年度0.01ポイント増)となりました。年間有収水量は前年度に比べて、154,197 m³(0.42%)増加し、36,915,242 m³となりましたが、長期的には減少傾向にあります。

農業集落排水事業の年度末水洗便所人口は4,255人で、前年度に比べ63人(1.50%)増加し、処理区域内人口は6,008人で、水洗化率は70.82%(対前年度1.05ポイント増)となりました。年間有収水量は前年度に比べて13,798 m³(3.94%)増加し、363,655 m³となりました。



ウ 汚水処理原価及び使用料単価

有収水量1 m³当たりの汚水処理原価は、126円35銭となり、前年度133円90銭より7円55銭安くなりました。使用料単価については、112円95銭となり、前年度112円91銭より4銭高くなりました。

(金額は消費税抜き額)

$$\text{※汚水処理原価} = \frac{\{ \text{総費用} - (\text{一般会計が負担すべき経費} + \text{特別損失}) - \text{長期前受金戻入} \}}{\text{有収水量}} \text{で算出}$$

エ 主な投資的事業

① 普及促進事業

公共下水道の普及促進や環境改善のため、公共下水道築造工事 9 件及び関連委託等 3 件を実施し、111 百万円の投資を行いました。事業認可区域 6,652ha のうち、平成 28 年度は 1ha を施行し、これにより、処理区域は 4,986ha、整備率は 74.9%となりました。

② 管渠長寿命化計画による改築

下水道管渠の経年劣化に伴う事故の発生やライフラインの機能停止を未然に防止し、維持管理費用の最小化を図るため、長寿命化計画の策定と管渠の改築を並行して実施しています。平成 28 年度の投資額は 54 百万円となりました。

③ 管渠改良事業

老朽化したマンホール蓋による人身事故等を未然に防ぐため、下水道長寿命化支援制度による国庫補助を活用して取替工事を実施しています。平成 28 年度の投資額は 98 百万円となりました。

④ 各施設設備整備及び更新事業

平成 27 年度の繰越工事として、平城浄化センター受変電設備更新工事を実施しました。平成 28 年度の投資額は 108 百万円となりました。

(金額は消費税込み額)

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
報告第 16 号	平成27年度奈良市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	平成28年 6 月 3 日	報告 平成28年 6 月 3 日
報告第 35 号	平成27年度決算に基づく奈良市公営企業の資金不足比率の報告について	平成28年 9 月 2 日	報告 平成28年 9 月 2 日
報告第 51 号	平成27年度奈良市下水道事業会計決算の認定について	平成28年 9 月 2 日	認定 平成28年 9 月27日
議案第 98 号	損害賠償の額の決定について	平成28年 9 月 2 日	可決 平成28年 9 月27日
議案第108号	平成28年度奈良市下水道事業会計補正予算(第 1 号)	平成28年11月30日	可決 平成28年12月16日
議案第128号	本市流域関連公共下水道施設を大和郡山市住民の利用に供することについて	平成28年11月30日	可決 平成28年12月16日
議案第 22 号	平成29年度奈良市下水道事業会計予算	平成29年 2 月28日	可決 平成29年 3 月22日

議案第37号	奈良市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	平成29年2月28日	可決 平成29年3月22日
議案第39号	奈良市下水道条例の一部改正について	平成29年2月28日	可決 平成29年3月22日
議案第40号	奈良都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について	平成29年2月28日	可決 平成29年3月22日

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認可年月日	備考
平成28年4月1日	国土交通大臣	平成28年度社会資本整備総合交付金交付申請	平成28年4月1日	交付金額 249,700千円
平成28年5月26日	国土交通大臣	平成28年度社会資本整備総合交付金交付申請	平成28年7月1日	改交付決定額267,200千円
平成28年6月28日	国土交通大臣	平成28年度社会資本整備総合交付金交付申請	平成28年7月22日	改交付決定額277,200千円
平成28年7月26日	国土交通大臣	平成28年度社会資本整備総合交付金交付申請	平成28年8月26日	改交付決定額282,200千円
平成28年9月12日	奈良県知事	平成28年度起債同意	平成28年9月26日	建設改良事業 財務省財政融資資金 679,700千円 (319,900千円) 資本費平準化債 財務省財政融資資金 1,200,000千円
平成28年12月5日	奈良県知事	農業集落排水事業元利償還金助成交付金交付申請	平成29年1月16日	交付金額 34,649千円

備考欄の()内の数字は、起債において借入額が同意額と異なる場合の借入額

(4) 職員に関する事項

平成 29 年 3 月 31 日現在の下水道事業の職員数は、次のとおりです。

区 分	定 数	実 数	備 考
(水 道 事 業)	2 5 3 人	(1 5 6 人)	(再任用職員 2 5 人)
(都 祁 水 道 事 業)		(2 人)	
(月ヶ瀬簡易水道事業)		(1 人)	
下水道事業		2 5 人	再任用職員 2 人
合 計	2 5 3 人	1 8 4 人	再任用職員 2 7 人

再任用職員数は外数

2 工 事

(1) 工事の概況

工 事 名	内 容	金 額
円		
1 管渠建設費（建設改良費）		
（現年度分）	173件 L = 325 m	150,914,479
(1) 奈良市法蓮町地内 他165箇所 汚水柵及び取付管工事	166件 一 式	50,347,440
(2) 奈良市秋篠町地内 他4箇所 公共下水道築造工事	5件 $\phi 200$ ~ $\phi 150$ L = 324 m	27,410,640
(3) 奈良市三条町地内 公共下水道築造工事	1件 700mm $\times 800\text{mm}$ L = 1 m	2,460,780
(4) 奈良市法華寺町地内 公共下水道築造工事に伴う土質調査・設 計業務委託	1件 一 式	9,486,720
(5) 事務費		61,208,899
（繰越分）	5件 L = 290 m	72,126,146
(1) 奈良市学園大和町一丁目地内 他1箇所 公共下水道築造工事	2件 $\phi 250$ ~ $\phi 150$ L = 259 m	64,449,000
(2) 奈良市三条町地内 公共下水道築造工事	1件 700mm $\times 800\text{mm}$ L = 15 m	5,596,020
(3) 奈良市三条町地内 公共下水道築造工事に伴うボックスカル パート製作委託	1件 700mm $\times 800\text{mm}$ L = 16 m	1,940,760
(4) 奈良市法蓮町地内 公共下水道築造工事（佐保分水幹線支 線）に伴う補償費	1件 一 式	140,366
計	L = 615 m	223,040,625
2 管渠改良費（建設改良費）		
（現年度分）	41件 L = 149 m	102,267,874
(1) 奈良市三条桜町地内 大安寺第1処理分区管渠改築工事	1件 $\phi 1,200$ L = 149 m	49,159,440
(2) 奈良市三条桜町地内 大安寺第1処理分区管渠改築工事	1件 4箇所	3,993,840
(3) 奈良市三条桜町地内他 大安寺第1処理分区管渠改築工事に伴う 管渠調査業務委託	1件 一 式	494,640
(4) 奈良市富雄泉ヶ丘地内 他2箇所 人孔鉄蓋布設替工事	3件 77箇所	12,505,554
(5) 奈良市三条桜町地内 公共下水道築造工事	1件 3箇所	777,600
(6) 奈良市西大寺新池町地内 他10箇所 人孔鉄蓋等改良工事	11件 一 式	2,620,080
(7) 奈良市大宮町二丁目地内 他9箇所 取付管改良工事	10件 一 式	5,619,240

工 事 名	内 容	金 額
		円
(8) 奈良市畑中町地内 他 4 箇所 管渠改良工事	5件 一 式	6,292,080
(9) 奈良市大森町地内 他 1 箇所 排水渠改良工事	2件 一 式	14,680,440
(10) 奈良市法華寺町地内 他 5 箇所 マンホールポンプ場水中ポンプ更新工事	6件 一 式	6,051,240
(11) 事務費		73,720
(繰越分)	4件	85,847,886
(1) 奈良市西登美ヶ丘六丁目地内 他 3 箇所 人孔鉄蓋布設替工事	4件 560箇所	85,847,886
	計	188,115,760
3 ポンプ場建設改良費(建設改良費)	1件	
奈良市朱雀四丁目地内		
(1) 朱雀汚水中継ポンプ場流量調整槽実施設 計業務委託	1件 一 式	6,792,120
	計	6,792,120
4 処理場建設改良費(建設改良費)		
(現年度分) ※竣工無し		132,624
(1) 事務費		132,624
(繰越分)	1件	107,727,840
(1) 奈良市朱雀三丁目地内 平城浄化センター受変電設備更新工事	1件 一 式	107,727,840
	計	107,860,464
5 流域下水道整備事業費(建設改良費)		
(1) 大和川上流・宇陀川流域下水道事業市町村 負担金		157,409,642
	計	157,409,642

3 業 務

(1) 業務量

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較		
			増 減	比 率	
公 共	処理区域面積	4,986ha	4,985ha	1ha	0.02%
	行政区域内人口	359,666人	361,423人	△1,757人	△0.49%
	処理区域内人口	327,922人	329,483人	△1,561人	△0.47%
	普及率	91.17%	91.16%	0.01ポイント	—
	水洗化人口	313,184人	312,624人	560人	0.18%
	水洗化率	95.51%	94.88%	0.63ポイント	—
	有収水量	36,915,242m ³	36,761,045m ³	154,197m ³	0.42%
農 集	処理区域内人口	6,008人	6,008人	0人	—
	水洗便所人口	4,255人	4,192人	63人	1.50%
	水洗化率	70.82%	69.77%	1.05ポイント	—
	有収水量	363,655m ³	349,857m ³	13,798m ³	3.94%

(2) 事業収入に関する事項

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	
			増 減	比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	4,407,453,025	4,401,781,736	5,671,289	0.13
1 下水道使用料	4,210,809,525	4,190,367,636	20,441,889	0.49
2 雨水処理負担金	196,500,000	211,241,000	△14,741,000	△6.98
3 その他営業収益	143,500	173,100	△29,600	△17.10
2 営業外収益	2,657,788,202	2,907,571,538	△249,783,336	△8.59
1 受取利息及び配当金	34,519	16,986	17,533	103.22
2 他会計負担金	6,928,567	64,727,259	△57,798,692	△89.30
3 他会計補助金	314,516,000	397,350,000	△82,834,000	△20.85
4 国庫補助金及び交付金	11,365,600	25,542,000	△14,176,400	△55.50
5 県補助金	3,232,661	0	3,232,661	—
6 長期前受金戻入	2,320,400,565	2,419,682,442	△99,281,877	△4.10
7 雑収益	1,310,290	252,851	1,057,439	418.21
3 特別利益	29,754	324,762	△295,008	△90.84
1 過年度損益修正益	29,754	35,106	△5,352	△15.25
2 その他特別利益	0	289,656	△289,656	△100.00
計	7,065,270,981	7,309,678,036	△244,407,055	△3.34

金額は消費税抜き額